

理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- 地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- 地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- 二次医療を中心に担当します。
- 医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- 超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

手術なのに歯科介入？

当院では、全身麻酔で手術を受けられる患者さんに対して
歯科による介入を行っています。

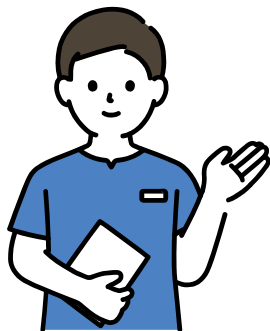
手術なのに、なぜお口を診るの？

手術と歯科はどのような関係があるのでしょうか。



歯科の介入は合併症予防のため

全身麻酔手術やがん治療前後に歯の治療や口腔ケアなどの歯科介入を行うのは、肺炎や創部感染などの合併症を予防するためです。手術は患者さんの身体に大きな負担をあたえるため、様々な合併症リスクが高くなります。術後感染症を少しでも防ぐために、全身麻酔手術やがん治療を行う患者さんに対して歯科が介入し、口腔ケア指導を行います。また、歯周病や虫歯などお口に問題がある患者さんに対しては、当院もしくはかかりつけ歯科医で治療を行ないながら手術を受けていただいています。



口腔内が不衛生のままだと・・・？

全身麻酔下で手術を行う場合、患者さんの呼吸を停止させるため、気管挿管器具を用いてチューブを挿入し、人工呼吸器を装着して呼吸を維持します。

この時、お口が不衛生のままだとチューブに細菌が付着し、気管まで挿入した際に細菌が肺の中に入ってしまう可能性が生じ、肺炎を引き起こすリスクが高くなります。肺炎を併発すると入院期間が延びてしまうことも考えられます。

気管挿管時に器具が歯にあたって欠け落ちたり、欠けた歯が気管を通して肺に入ってしまうことがあります。歯の脱落を防ぐために評価を行い、対策を講じるのも歯科領域の役割です！

普段からのケアが大切

手術を受ける、受けないにかかわらず、日頃からお口を健康に保っておくことが重要です。そうすれば、万が一手術を行うことになったとしても、歯の治療や口腔ケアにかかる時間が少なくなる可能性があり、療養期間を短縮できるかもしれません。

毎日歯磨きなどの口腔ケアと、定期的なかかりつけ歯科の受診をお勧めします。

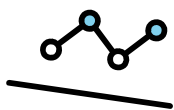


お口の病気の1つに歯周病があります。歯を支える歯肉や骨が炎症を起こし、そのままにしていると歯が抜けてしまいます。歯肉の炎症がある場所では毛細血管が開いており、そこから口腔内の細菌が侵入、さらに体内を循環して全身に影響をあたえます。この状態で手術を行うと、創部が化膿する恐れがあります。

ご協力ありがとうございました!

健診センター 満足度アンケート調査結果

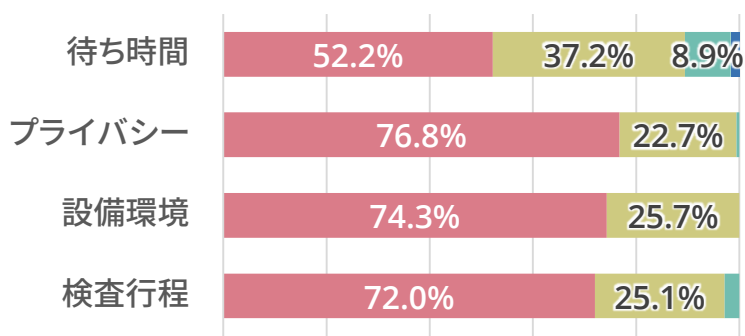
当院では、健診センターをご利用いただいた方を対象に、サービス向上を目的にアンケート調査を定期的に行なっています。今回のアンケート調査結果についてお知らせします。



実施期間	令和6年9月2日～9月13日
回答率	94.9% (185人/195人)
評価平均点	91.6点/100点 (前回89.6点)



満足度調査



ご意見・ご感想



初めてのドックで不安でしたがスタッフの皆さんが優しくて安心して検査を受けられました



ありがとうございますこれからもご満足いただけるよう精進してまいります



検査終了から診察までの待ち時間が長かった。



今後は検査前に待ち時間の目安を具体的に説明させていただきます
また診察について、ご希望の方は書面のみ対応させていただきます

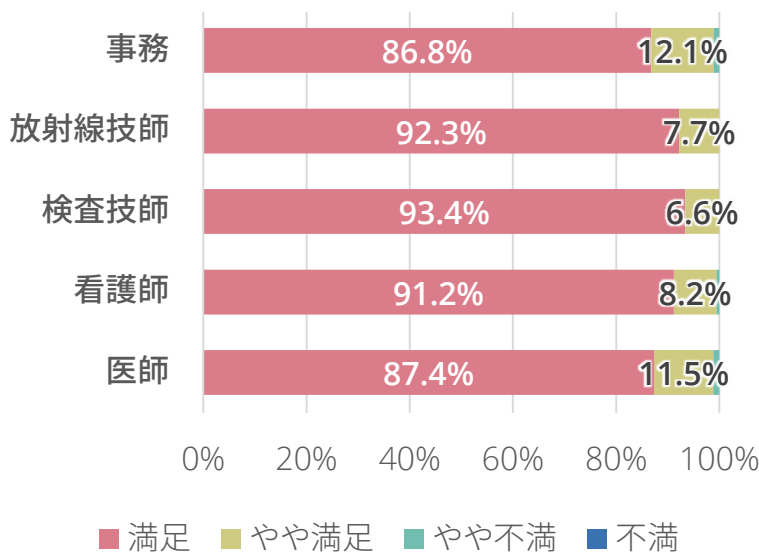


名前を呼ばれることに不満を感じた



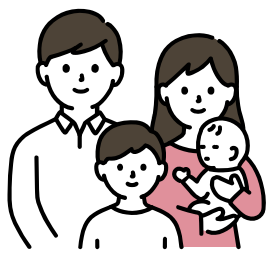
今後は検査の呼び出しや案内は番号でお呼びし、検査前や対面診察では誤認防止のために名前を確認するという対応とさせていただきます

スタッフ対応



たくさんのご意見ありがとうございました！
皆さまからいただいたご意見・ご感想を参考にサービス向上に努めて参ります。

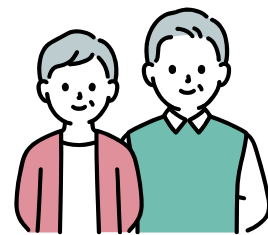
令和6年度地域包括ケアシステムシンポジウム



ACP 人生会議

って知っていますか？

～自分らしい人生って？～



日時

令和7年3月2日(日) 13:30～16:00

参加費
無料

申し込み
不要

定員

100名(先着順)

会場

とりぎん文化会館 第1会議室

演題1

ACPってなに？

鳥取県東部医師会 在宅医療介護連携推進室 室長

橋本 渉

演題2

実際に人生会議をおこなってみただけど…

鳥取市立病院 患者サポートセンター 副センター長

松本 智子

鳥取湖東地域包括支援センター 社会福祉士・介護支援専門員

米田 裕子

実践

自分らしい人生について考えてみよう！！

※ACPノートを記入していただきます。

ファシリテーター：

鳥取県東部医師会 在宅医療介護連携推進室 室長

橋本 渉

Aアドバンス Cケア Pプランニング とは

自分らしく豊かな人生を送るためには、人生の最終段階になってからいろいろな問題を整理するのではなく、元気な時から自分らしい人生について考え、そしてその考え方や価値観を他者と共有しておくことが大切です。

自分の思いや考えについて、家族など周りの支えてくれる人たちと「あらかじめ」話し合い、また繰り返し話し合うことをACP(アドバンス・ケア・プランニング)=人生会議といいます。

主催 鳥取市立病院

後援 鳥取県東部医師会

お問い合わせ

鳥取市立病院 地域医療総合支援センター地域連携係

TEL. 0857-37-1522(代)

FAX. 0857-37-1558